

---

# 東北大学陸上競技部

## OB・OG通信

2019年 No.1 (2019.5)

---

- ・ 第16回国公立27大学対校駅伝  
女子優勝・男子5位入賞
  - ・ 第72回宮城県駅伝競走大会  
東北大Aチームが4位入賞
  - ・ 平成30年度第1回国士館長距離競技会で青木(2)が女子10000mWで  
51'09"59の部記録を樹立
  - ・ 第46回高根沢町元気あっぷハーフマラソンで栗原(M2)が女子ハーフマラソンで  
79'40"の部記録を樹立
- 

- |                        |        |
|------------------------|--------|
| ・ 今年の抱負                | 2～7ページ |
| ・ 第16回国公立27大学対校駅伝      | 7ページ   |
| ・ 第72回宮城県駅伝競走大会        | 8ページ   |
| ・ 第35回宮城県女子駅伝競走大会      | 8ページ   |
| ・ 平成30年度三秀総会           | 9ページ   |
| ・ 平成30年度卒業祝賀会          | 9ページ   |
| ・ 三秀会関東支部皇居一周・懇親会のお知らせ | 10ページ  |
| ・ 自己ベスト更新者             | 12ページ  |
| ・ 今後の予定                | 12ページ  |
| ・ 編集後記                 | 12ページ  |

東北大学陸上競技部三秀会  
〒980-0815 仙台市青葉区花壇2-1  
東北大学評定河原グラウンド内  
hukumu\_tohoku\_ob2sin@yahoo.co.jp

春暖の候、会員の皆様にはおかわりなくお過ごしのこととお喜び申し上げます。平素は東北大学陸上競技部および三秀会の活動にご協力いただき、誠にありがとうございます。本年も宜しく願い申し上げます。

## **○主将、女子主将、各 PC より今年の抱負**

### **◆主将 鈴木 景**

現陸上競技部主将の鈴木景です。今年度の陸上競技部目標は①「東北インカレ優勝」②「全日本インカレ 15 名出場」③「七大戦優勝」の 3 目標です。これらの目標を達成すべく、PC と連携し日々の活動を行っています。新主将寄稿の機会をいただいたので、上記の三目標について詳しく説明いたします。

例年と異なった「東北インカレ優勝」「全日本インカレ 15 人出場」の目標を掲げたのは、インカレに目を向けて欲しいという意図があります。近年、東北大学は過去に類を見ないめまぐるしい活躍をしています。しかし部員の多い東北大学に関しては、東北インカレ・全日本インカレで勝ち上がっているのは一部の競技力の抜きん出た部員に限られていることも事実です。本学陸上競技部が目指すのは、これまで飛び抜けた競技力を有してこなかった部員が、他大学の陸上競技者と渡り合えるようになることです。他大学には、陸上競技を目的として大学進学をした競技者が多数おり、本学とは進学の動機から異なる競技者がいます。このような全国各地の大学陸上競技者と広く戦うために、まず東北インカレに照準を合わせることが不可欠だと考え①「東北インカレ優勝」の目標を掲げました。

また、全日本インカレ出場者数を目標とする理由は、部内でも最も高い競技力を有する部員が大きく貢献できる目標を設定することにあります。全国規模の大会はこれまで、高い競技力を有する一部の部員だけのものとなっています。具体的な数値目標を設定し、高い競技力を有する部員に部の目標に直接貢献してもらえ環境をつくることで、広く全国大会を目指せる環境を作りたいという意図がありました。そのような理由から②「全日本インカレ 15 名出場」という目標を設定しました。

そして、七大戦は多くの部員の最大目標となっていますが、過去の活動を見ても七大戦が非常に有用な大会と言えます。例年の活動では「七大マジック」と呼ばれる大幅な自己記録更新が数多く見られます。七大戦を重要な大会だと考えている部員が多くいるということです。七大戦が最も総合力の高まる機運のある大会と言えます。多数の学部部員の最大目標になっているからこそ、東北大学陸上競技部の目標として適した物だと考えました。

### **◆女子主将 佐貫 有彩**

昨年八月から女子主将を務めている佐貫有彩です。至らないところが多々あると思いますが、一年間よろしく申し上げます。

今年度の女子チームは①七大戦女子三連覇と②全員 PB 更新という二つの目標を掲げております。この二つの目標達成のためには個々の力を高めることと女子チームとして結束力を高めることが必要であり、毎週土曜日に行っている女子ミーティングを通じて女子チーム内の情報を共有すると共に、各パートでの練習を通して各々が考えて競技力をつけていって欲しいと考えています。上記の二つの目標の達成と女子チームが昨年度以上の成績

を残せるように、そして何より部員が陸上を楽しめるような陸上部を女子主将として作っていきたいと思います。

最後になりますが、日頃から東北大学学友会陸上部に多大なるご支援をしてくださるOB・OGの方々には大変感謝しております。今年度も活躍できるよう頑張りますので、これからも変わらぬご支援の程よろしくお願いいたします。

#### ◆短距離PC 田口 開斗

初めまして、短距離PCの田口です。今シーズンの抱負について述べさせていただきます。シーズンを通しての目標として、パート全員のPB更新というものは変えずに掲げたいと考えています。試合で得点を取ることが出来るのは正選手に選ばれたごく一部の部員かもしれませんが、パート内の多数のPB更新により周りの部員のモチベーションに及ぼす影響は多大です。そうした良いモチベーションの波を普及させていけばパート全体の記録向上に繋がり、競争が生まれ、正選手ラインも向上、というように相乗効果が期待できると考えたからです。具体的な点数目標に関しては、七大戦において男女各種目少なくとも2人以上の得点を目標とします。現状の戦力的に、男子であれば芦田、女子であれば佐貫さんが七大学の中でも頭一つ抜けているので、特に第2、第3番手の正選手の入賞を目標と定めたいと考えています。各種目での複数入賞が、リレーを含む多くの種目を抱える短距離パートで達成できれば、七大戦男女総合優勝も確実に近づくと信じています。

このような目標を達成するにはより良いメニューの構成が欠かせません。そこで、短距離パートでは新体制後の一環としてメニュー会議というものを取り入れました。月に一回、基本最終土曜日に行い、前月の反省点や来月のメニュー案を元に、パート全体の意見や考えをメニューにより反映させやすくするために開いています。どうしてもPC一人でメニューを立てるとなると、考えが固執してしまうようなことがあり得るので、このメニュー会議により、パート全員が根拠を持ち、より納得しやすいメニューが作れるようになると期待しています。

#### ◆ハードルPC 鈴木 健大

昨年の七大戦以降、ハードルPCを務めさせていただいております、鈴木健大です。

ハードルパートは昨シーズン、羽根田前PCのもとで七大戦男子400mH優勝・男子110mHの3人決勝進出など実力の向上を見せることができました。この結果を土台としてさらに高みを目指すべく、「七大戦での出場者全員の対校得点」「全員の自己ベスト更新」を2019年シーズンの目標に掲げ、冬季練習に取り組んで参りました。現状七大学中では、男子400mHは優勢なもの、110mHは他大学の後塵を拝しており、この目標の達成は容易ではありません。さらに来年度からは女子100mHも対校種目として追加されることになっています。どの種目に関しても現状のままでは厳しい戦いになりますが、一人ひとりが地力からレベルアップすることができれば不可能な目標ではないと信じています。

また、私のPCとしての抱負としましては、選手の主体性を尊重した環境づくり・メニュー作成を行っていきたいと考えております。ハードルパートは他パートと比べると人数が少なく、現在は私と同期にあたる新3年生が約半数を占めています。そのなかで全体を強く牽引していくというよりは、一人ひとりが自身の練習計画を考え、PCである私も含め

て皆が互いに意見しあい、切磋琢磨できる環境を目指したいと考えています。具体的には、毎月のメニュー会議やLINEを使用した練習反省の共有をおこなっており、メニューへの理解を深め、他部員の練習への考え方を知る機会を得られていると感じています。

以上の目標をもとにこれから始まる新しいシーズンの各対校戦では、ハードルパートから良い流れを生むことができるよう、パート一丸となって精進していきます。応援よろしくをお願いします。

#### ◆中距離PC 谷口 尚大

昨年の七大戦以降、中距離PCを務めさせていただいてます、谷口尚大です。PCの任期は半分となりました。より一層中距離PCとして、パートを強化していきたいと思います。

私がPCを行う上で立てた目標は、「七大戦までに全員自己ベストを更新する」、「七大戦で昨年の点数を超える」というものです。現在の中距離ブロックは修士1年生が強く、昨年度の正選手は、ほとんどが4年生といった状況でした。しかし、今年の七大戦には今の修士1年生は出られません。修士1年生に頼ることはできません。ですので、今年の七大戦までには現在の4年生以下のパワーアップが必要です。そのためにも、全員が七大戦までに自己ベストを更新しチームの底上げをしていくことで、七大戦で戦えるようにしていこうと思います。

また、七大戦の中距離種目は、年々レベルが上がってきています。得点をするためには、より強くないといけません。

昨年の七大戦では、東北大学の男子800mにおいて戦力が充実しており、点数を多く獲得できると予想されていきました。しかし、結果としては得点を取ることが出来ませんでした。今年の七大戦では、得点を取るために先輩方を超えなければなりません。昨年の七大戦以降、3年生以下の選手は七大戦で得点をするために切磋琢磨しています。冬季練習では、大きなけがもなく各個人が成長できました。もうすぐシーズンインです。パート一丸となって、お互いに良い影響を与え合う集団を作っていきたいと思います。応援よろしくをお願いします。

#### ◆長距離PC 田沼 怜

長距離PCを務めています2年の田沼怜です。

昨シーズンもOB OGの方々を始めとする多くの方々のご支援のおかげで、無事に活動を終了できたことをこの場をお借りして御礼申し上げます。

今シーズンの長距離パートの目標は2つあります。1つ目はチーム全員のPBの平均タイムを上げること。2つめは全日本大学駅伝に出場することです。

まず、1つめに関してです。例年長距離パートは全日本大学駅伝の部記録更新を目標としていました。しかしこれは全日本本戦を走る8人だけの目標となってしまうのではないかという声が上がりました。チーム全員が関わることができる目標ということで、この目標を立てました。具体的数値としては、昨シーズンのチーム平均タイムをターゲットとしています。

次に2つ目に関してです。長年主力としてチームを支えてきた先輩方が卒業され、チームの若返りとともに戦力ダウンが進んでいるのが現状です。加えて他大学も強化を始めて

おり、今シーズンの予選会も厳しい戦いが予想されています。しかし、チームで全日本大学駅伝に出たいという思いは皆が持っており、この大会だけは決して譲りたくありません。仮に全日本大学駅伝に出場ができたとしても、長年の長距離パートの目標である5時間41分20秒の部記録を越えるのは正直厳しいと思われます。そのため今年には部記録更新のための土台を作る準備の1年間にしたいと思っています。何年後になるかはわかりませんが、練習を積み重ねた上級生と、勢いのある下級生が噛み合ったとき、必ず部記録更新を目標に伊勢路を走ります。

その第一歩として今年も東北大学のユニフォームが伊勢路を駆け抜けることができるよう、部員一同全力で走るのでOBOGの皆様のご支援宜しくお願い致します。

#### ◆女子長距離 PC 橋本 悠実

長距離女子 PC を務めさせていただいております、橋本悠実です。

まず長距離女子パートの今年の目標ですが、七大戦で得点をし、総合優勝に貢献すること、全日本大学女子駅伝学連選抜として出走すること、この2つです。

東北大学の女子チームは、一昨年、昨年と七大戦で優勝し、初の連覇を達成しました。他パートが好記録を残し、得点している一方で、長距離女子パートからは正選手を選出することもできずに終わってしまいました。次の七大戦も優勝する可能性は十分にあります。長距離女子パートも優勝に少しでも貢献できるよう、地道に練習を積み重ねていきたいと思っています。

また長距離女子パートでは、毎年七大戦と同様に重視しているのが、全日本大学女子駅伝とその予選会です。今年多くの先輩方が卒業や引退をされて、パートの人数が少なくなり、予選会出場も危ぶまれる状況になった長距離女子パートにとって、以前から大きく離されていた東北地区の上位二校との差を埋めるのは、極めて困難であると言わざるを得ません。しかし全日本大学女子駅伝はここ仙台で開催されるため、東北学連選抜として出場できる可能性が残されています。昨年も二名の先輩方の出走によって、部は大いに盛り上がりました。今年も一人でも多く出走できるよう、シーズン最初のレースから自己ベストの更新を目指します。

パートの人数が少ない私たちにとって、集団での練習ができないために、モチベーションの維持が難しく、また日頃から競うという機会が少ないことも事実です。それでもコツコツと練習を重ね、結果を残してきた先輩方を、入部してから今まででたくさん見てきました。現にそのような先輩は今もパート内にいます。だからそのような状況を言い訳にすることはできません。私たちの競技成績向上のため尽力してくださっている吉田監督、いつも「私たちももっと頑張らなきゃ」と思わせてくれる他パートの部員、引退しても気にかけて応援してくださる先輩方、たくさんの方のサポートと期待を裏切らないよう、今年こそ長距離女子パートの全員がやりきったと思えるシーズンにしたいと思っています。

他パートの PC と違って、競技力でパートを引っ張っていくことができないかもしれませんが、少なくともパートに良い影響を与えられる競技者でありたいと思っています。至らぬ点も多くあると思いますが、精一杯努力して参りますので、応援の程よろしく申し上げます。

#### ◆競歩 PC 寺島 智春

競歩 PC を務めさせていただいております、寺島智春です。

競歩パートは昨年同様、「各対校戦での得点」「戦力の底上げ」を目標に活動していきます。今年度は及川前 PC とともに掲げた東北 IC での岩大撃破を達成することができたものの、七大戦ではあと一步のところまで複数入賞を逃す結果となりました。その後の 27 大戦や高畠競歩も、力は持っているはずなのに今一つ結果がついてこないレースとなった選手もいました。競歩は審判に見られるという競技特性ゆえに、練習でのタイムがそのまま試合での結果に出るわけではありません。しかし、競技をやっている以上、大会で結果を残すことが求められます。来シーズンはこの勝負弱さを克服することが大きな課題と考えています。そのためには、日ごろの練習から試合を意識していくことが必要になります。メニュー作りの中で、相手を意識してメンバーが競り合えるような練習や、本番でのペースを意識した練習、TT などを取り入れ、今まで以上に個々のフォームへの意見を交換する場を増やそうと考えています。

年々全体のレベルが上がっている学生競歩界ですが、七大戦でも同じことが言えます。七大戦の入賞に必要なタイムは 21 分半まであがりました。日本選手権にも七大戦で戦った選手が数多く出場しております。5000m であれば 21 分台、20 km であれば日本選手権の標準である 93 分台（女子は 109 分台）を全員が目指せるような練習環境を提供していきます。

至らぬ点多々あるとは思いますが、競歩パート、そしてチームのために精一杯尽力しますので一年間よろしくお祈いします。

#### ◆跳躍 PC 赤星 栄治

七大戦以降、跳躍 PC を務めさせていただいております、赤星栄治です。

まず、跳躍パートの目標ですが、「全日本 IC 複数人出場」「七大戦で男子 15 点以上、女子得点」を挙げたいと思います。昨年度は、跳躍から 1 名の全日本 IC 出場でありましたので、今年度は複数名出場者を出したいと考えています。また、昨年度の七大戦では、男女ともに 4 年生のみが得点するという形となり、今年度の七大戦に出場する選手で満足する結果を残せた人はいませんでした。しかし、七大戦以降 PB を更新し、力をつけている選手も多く、選手達の潜在能力を考えれば、それが可能だと思っています。

以上の目標を達成するためには、各々が強くなるために考え、それを共有し、アドバイスし合うことが重要だと考えています。そのための環境づくりを微力ながら尽力していきたいと思っています。

曲者揃いの跳躍パートですが、対校戦、七大戦と、しっかりと活躍していくのでよろしくお祈いします！

また、今までの PC と違って至らぬ点多いかもしれませんが、今年度の七大戦まで精一杯跳躍 PC として取り組むのでよろしくお祈いします。

#### ◆投擲 PC 宮本 貴広

投擲パート PC の宮本貴広です。自分からは現在の投擲パートの様子と 2019 年シーズンの目標について話したいと思います。

現在の投擲パートは1年生の大幅な加入によって去年までの上級生主体のパートではなく下級生主体のパートとなりました。一人ひとりが自分なりの考え方を持っており、みんなの意見を取り入れたうえでメニューを作り、日々練習に励んでいます。女子に関しては今までの部記録を全て塗り替えるほどの実力を持っており、男子にも劣らず練習を積んでいます。今年の七大戦でそれまで確実に点を取っていた4年生が抜けるため、次の七大戦ではこのチームでの成果が試されます。そのためにも投擲パートでは他パートに負けない練習量が必要となってくると思います。特に補強では投擲の土台となる筋力をつけるために、かなりハードなトレーニングを行っています。しかし、みんな自ら更なる回数、負荷、セット数を求めるため、PCである自分にとってはかなり頼もしい部員がそろったと思います。

今シーズンの目標として七大戦までの試合でそれぞれがPBを更新し、七大戦で戦える記録を作り、自分のPCとしての最終戦である七大戦で全員が決勝に残り、そして得点することを目標とします。

### ○第16回国公立27大学対校駅伝(1/19)…埼玉・熊谷スポーツ文化公園

国公立の27大学が熊谷に集結し、駅伝を行うこの大会も今年で16回目の開催となりました。越後山脈を越えて吹く強い風に各選手悩まされましたが、女子は優勝、男子は5位入賞と素晴らしい成績を収めました。オープンの部を含め、各出場チームの記録を掲載します。

男子 5位 2:02:01

区間 / 距離	名前(学年)	タイム(合計)	区間順位(全体)
1区 9.85km	松浦 崇之(3)	29:52	1位(1位)
2区 3.12km	松田 将大(4)	9:37(39:29)	6位(2位)
3区 7.57km	立野 佑太(3)	24:17(1:03:46)	11位(2位)
4区 5.00km	田沼 怜(2)	16:07(1:19:53)	9位(3位)
5区 5.00km	脇田 陽平(3)	16:03(1:35:56)	6位(3位)
6区 8.00km	木村 秀(2)	26:05(2:02:01)	17位(5位)

女子 優勝 1:00:01

区間 / 距離	名前(学年)	タイム(合計)	区間順位(全体)
1区 5.00km	栗原 唯(M1)	17:16	2位(2位)
2区 3.12km	上條 麻奈(3)	11:14(28:30)	2位(1位)
3区 3.12km	高島 夏子(1)	13:03(41:33)	10位(3位)
4区 5.00km	飯田 夏生(4)	18:28(1:00:01)	2位(1位)

オープンの部

男子 東北大学 B 〈黒須-松館-酒井(健)-臼井-三浦(大)-三浦(慧)〉 2:10:59

東北大学 C 〈石垣-津田-牧野-吾妻-高橋(秀)-藤原〉 2:15:25

女子 東北大学 D 〈岸田-青木-古川-須田〉 1:09:16

**○第 72 回宮城県駅伝競走大会(11/18) …石巻市総合運動公園・北上川周回コース**

今年から 1 区間増え、7 区間の周回コースとなった本駅伝。A チームが昨年に引き続き 4 位入賞となり、大学生のチームの中では最も良い成績を収めました。オープンの部を含め、各出場チームの記録を掲載いたします。

◇4 位 東北大学 A チーム 2:50:19

区間 / 距離	名前(学年)	タイム(合計)	区間順位(全体)
1 区 6.5km	脇田 陽平(3)	20:51	9 位(9 位)
2 区 6.7km	田沼 怜(2)	21:16(42:07)	11 位(10 位)
3 区 5.9km	立野 佑太(3)	18:17(1:00:24)	1 位(4 位)
4 区 8.4km	嶋田 拓郎(3)	27:14(1:27:38)	5 位(4 位)
5 区 10.0km	松浦 崇之(3)	29:23(1:57:01)	2 位(3 位)
6 区 10.2km	木村 秀(2)	32:22(2:29:23)	10 位(3 位)
7 区 6.9km	早坂 謙児(M2)	20:56(2:50:19)	4 位(4 位)

◇19 位 東北大学 C 〈石垣-泉-臼井-酒井(健)-牧野-黒須-上條(広)〉 3:04:49

◇22 位 東北大学 B 〈長田-吾妻-津田-佐藤(汰)-三浦(慧)-三浦(大)-西村) 3:11:11

**○第 35 回宮城県女子駅伝競走大会(11/17) …大崎市化女沼古代の里**

今年はオープン参加となってしまいましたが、各選手良い走りを見せました。結果を掲載いたします。

◇オープン参加(6 位相当) 東北大学 1:23:27

区間 / 距離	名前(学年)	タイム(合計)	相当区間順位(全体)
1 区 6.0km	上條 麻奈(3)	23:11(23:11)	5 位(5 位)
2 区 4.0975km	星屋 美優(4)	16:54(40:05)	14 位(10 位)
3 区 3.0km	橋本 悠実(2)	12:28(52:33)	11 位(10 位)
4 区 3.0km	高島 夏子(1)	11:58(1:04:31)	10 位(10 位)
5 区 5.0km	飯田 夏生(4)	18:56(1:23:27)	5 位(6 位)

## ○平成 30 年度三秀総会(12/2)

## 新宿 ビアレストラン ライオン会館

平成 27 年から、東京にて三秀総会が開かれるようになりました。日程は、奥多摩溪谷駅伝競走大会の開催日に合わせています。

今年も、新宿ビアレストランライオン会館にて開催されました。柴田幹事長(S52)の開会宣言の後、藤田会長(S46)からご挨拶を賜りました。議長に幹事の久保(H5)が選出され、平成 30 年度活動報告、平成 30 年度会計報告、が行われました。また、平成 29 年度活動計画、平成 29 年度予算審議が行われ、承認されました。

役員改選では、新会長として稲見文雄さん(S49)が選出されました。藤田会長は顧問となり、尾本副会長(S50)、彦坂副会長(H2)、柴田幹事長、三浦会計幹事(S60)、菊池会計監査(S62)、石井会計監査(S62)、佐藤源之顧問(S55)、久保庶務幹事(H5)、および幹事は留任となりました。さらに、女性および若手の新幹事として、大原綾さん(S58)、菅原大志さん(H28)、渡邊朝美さん(H29)、森渉さん(H30)が推挙され、承認されました。

忘年会に先立ち、長距離パートのコーチとして学生の指導を行っている佐藤健二さん(S52)、そして、永きにわたって全日本大学駅伝に出場した陸上競技部への支援に多大な貢献をされてきた村橋光臣さん(S58)に、感謝状が送られました。

総会および表彰式の後、同会場にて忘年会が行われました。

### 出席者(敬称略)

藤田文夫、稲見文雄、金尾義則、佐藤健二、柴田清、佐藤源之、真山隆徳、槇山正春、村橋光臣、三浦得雄、菊池浩、彦坂幸毅、久保正樹、伊藤繁和、和泉俊介、菅原靖宏、吉田真人、上杉直史、吉野茂男、武田一彦、斉藤理恵、長谷川翔平、斉藤純、新田和樹、菊池篤、工藤佑馬

## ○平成 30 年度卒業祝賀会(2/23)

## 東北大学片平北門会館 1F「さくらキッチン」

この会は平成 24 年に始まり、現役部員諸君が卒業後に三秀会会員として活躍することを期待して企画されています。そして、三秀会会員が今春学部を卒業する陸上競技部員を招待し、お祝いするという形式で開催されています。

今年は、卒業生が 44 名と、例年にもまして大人数を新たに三秀会員として迎えることになりました。スウェーデン在住の石井孝さん(S39)、元会長の伊藤弘昌先生(S41)ら、OB14 名が参加しました。はじめに、稲見会長(S49)から祝辞を賜りました。そして、石井さんの乾杯にて開宴となりました。暫く歓談した後、卒業生一人一人が挨拶をし、4 年間の競技生活をふりかえるとともに、三秀会会員としての豊富を述べてもらいました。また、参加した OB 全員にご挨拶いただきました。最後に、柴田幹事長(S52)が中締めをしました。

### 出席した OB・OG(敬称略)

石井孝、伊藤弘昌、藤田文夫、及川拓郎、柴田清、佐藤健二、大浦譲、佐藤源之、真山隆徳、渡邊裕生、彦坂幸毅、久保正樹、吉田真人、渋谷知暉

## ○ 三秀会関東支部皇居一周・懇親会のお知らせ

来る6月1日(土)に三秀会関東支部の行事として、東北大学陸上部のOB会「皇居 Run & Walk」を開催します。東北大陸上部に在籍した方であれば、どなたでも参加できます。(関東地方在住の方に限りません。)皆様、同年代等で声を掛け合ってお誘いあわせの上、懐かしい顔に会うためにも、ぜひご参加くださいますよう、お知らせいたします。

参加していただける方は、第一部(Run/Walk/応援の別)および第二部(懇親会)の参加の可否について記入された上、下記の申込先にメールを返信いただきますようお願いいたします。(第一部または第二部だけでも参加可能で、雨天決行予定です。)

### 【第一部:皇居 Run / Walk】

- ・集合場所:桜田門近く 時計台付近

<http://www.sportsone.jp/running/kokyo/course.html>

昨年までと異なりますので、ご注意ください。(千鳥ヶ淵公園では、イベント禁止のため)

今年度は、環境庁皇居外苑管理事務所および丸の内警察署より道路使用許可を得て、開催いたします。

- ・スタート時刻:下記時刻に遅れぬように集合ください。

Walk 15:00 スタート                      Run (1周の場合) 15:30 スタート

複数周回されたい方は、最後の1周のスタートが15:30になるようにお願いします。

- ・荷物(衣類、貴重品等)保管および運動後のシャワーには、下記ランニングステーション(①または②)をご使用ください。

<http://www.raffine-rs.com/>

① ラフィネ日比谷(「富士電機」の青色看板ビルの地下、500円)

② ラフィネNeo(東京ミッドタウン日比谷の地下駐輪場横、700円)

幹事はスタート地点で荷物を管理できませんので、①または②に荷物をお預けの上、スタート時刻に合わせてご集合ください。

②は、交通系電子マネーまたはクレジットカードのみ使用可です。

①②ともボディークリーム、シャンプー、リンスは備え付けてありますが、タオルはレンタル(有料)になります。

- ・Runの部では、ゼッケンを使用する予定です。  
安全ピン(4本)をご持参くださるよう、お願いいたします。

### 【第二部:懇親会】

- ・時間:17:00~19:30

- ・場所:永山本店(昨年とは異なりますのでご注意ください。フロアを貸し切る予定です。)

[https://r.gnavi.co.jp/e544001/?utm\\_id=type-t\\_pc\\_dsa-tenpo-sp\\_y\\_lis](https://r.gnavi.co.jp/e544001/?utm_id=type-t_pc_dsa-tenpo-sp_y_lis)

- ・会費:5,000円

ただし、卒業または修了後10年以内の方は、以下とします。

若手のご参加をお待ちしております。

2009年3月(=2008年度)以降の卒業:3,000円

2019年3月(=2018年度)の卒業または修了:無料

### 【申し込み先】

橋本 伸二 (1985年卒業) E-mail: hashimoto.sg@om.asahi-kasei.co.jp

5月13日(月)までに下記フォームにてご連絡の程、お願いいたします。

お名前:

卒業年:

第一部:参加/不参加(どちらかを選択してください)

参加の場合、Run/Walk/応援・計時補助(何れかを選択してください)

第二部:参加/不参加(どちらかを選択してください)

○ 2019年全国七大学対校陸上競技大会OB・OG交歓会のご案内  
2019年七大戦およびOB・OG交歓会につきましてご案内いたします。  
本年の七大戦は九州大学の主管で以下の日程で開催されます。

**8月3日(土) 博多の森陸上競技場 オープン戦(一部決勝種目)**  
**8月4日(日) 博多の森陸上競技場 本戦**

※オープン戦や本戦のタイムスケジュールのご案内は詳細が分かり次第、連絡させていただきます。

今年も是非多くのOB・OGの皆様の応援を頂けましたら幸甚です。

また、本戦の前日にOB・OG交歓会が予定されています。交歓会の参加をご希望の方は7月8日(月)までに吉田宛にご連絡下さい(下記の申し込み先をご参照下さい)。その際、卒業年度と現役時代の競技種目を合わせてご連絡下さい。

(記)  
**OB・OG 交歓会**

**日時** 2019年(令和元年)8月3日(土)午後6時30分～8時30分

**場所** アークホテルロイヤル福岡天神(ルートインホテルグループ)

〒810-0001 福岡市中央区天神3-13-20

TEL 092-724-2222

FAX 092-724-2215

**会費** 6,000円/1人

**参加申し込み先:**

吉田宛 Tel: 090-2027-7681

E-mail: masato@riec.tohoku.ac.jp

申し込み期日: 7月8日(月)



## ○自己ベスト更新者一覧

- ・男子 800m  
三浦 大樹(4) 33'37"19(学連春季)  
松田将大(M1) 1'55"19(学芸大記録会) 吾妻 祐介(6) 36'41"52(学連春季)  
村松 兼志(3) 1'58"49(学連春季)
- ・女子 10000mW  
青木まひろ(2) 51'09"59(国士館記録会)
- ・男子 3000m  
栗原 唯(M2) 10'14"04(東海大競技会)
- ・男子棒高跳  
古川 咲良(2) 12'51"53(学連春季) 佐々木 玲(2) 3m80(学連春季)
- ・男子 5000m  
松浦 崇之(4) 14'29"30(日体大記録会)
- ・男子ハーフマラソン  
木村 秀(3) 70'10"(学生ハーフ)  
牧野 雅紘(2) 16'36"96(学連競技会) 脇田 陽平(4) 71'05"(学生ハーフ)  
長田 公喜(4) 74'52"(学生ハーフ)
- ・女子 5000m  
栗原 唯(M2) 17'29"23(平国大記録会)
- ・女子ハーフマラソン  
栗原 唯(M2) 79'40"(高根沢ハーフ)
- ・男子 10000m

## ○今後の予定

- ・5月10日(金) 東北大学陸上競技部部員総会(仙台)
- ・5月17日(金)～19日(日) 第72回東北学生陸上競技対校選手権(利府)
- ・6月1日(土) 三秀会関東支部：皇居マラソン(東京)

## ○編集後記

長距離や競歩はロードシーズン、その他のパートはオフシーズンが終わりトラックシーズンに突入しました。今年は例年と比べると雪が少なくトラックを使用できる期間が長かったため、例年以上に有意義な冬を過ごせました。冬の練習を生かすためにも、ますます練習に励みたいと思います。

本年も東北大学陸上競技部の応援をよろしくお願いいたします。

文責 副務 黒須大地

## 三秀会会費納入先

**会費** 正会員：年額一口1000円3口以上  
卒業後50年を経過した会員、陸上競技部部費を納入した陸上競技部員：免除

**振込先** りそな銀行仙台支店 普通口座  
口座名義：三秀会 藤田文夫 (サンシュウカイ フジタフミオ)  
口座番号：1305830 (店番号：433)

通信欄には、卒業年度、氏名を明記ください。(例) S52シバタキヨシ  
(手続きの都合上、口座名義は前会長名になっております。新会長名に変更次第、お知らせします。)

- ・過去2年間会費納入の無い会員の方への三秀送付を見合わせております。
- ・ご入金は全て当該年度として扱います。会計年度は11月1日から10月31日です。
- ・特別な場合を除き、全て「三秀会費」として扱います。

## ○OB・OG 通信印刷版に関するお知らせ。

経費削減、業務改善のため、次号より以下のようにさせていただきます。

**昭和63年卒以前の方** 従来どおり、印刷版ご希望の方全員に郵送します。

**平成元年～12年卒の方** 印刷版希望、かつ過去2年間に会費納入した方に郵送します。

**平成13年卒以降の方** メールをご登録頂く、あるいはWEBにてご覧ください。

名簿・会員情報に関する連絡先：平成5年卒 久保 正樹 m.kubo@tohoku.ac.jp